

行政相談委員を総務大臣が表彰 富山県内からは2名の委員が受賞

総務省では、令和5年10月18日（水）に東京都新宿区で開催される「令和5年度行政相談委員総務大臣表彰式」において、行政相談委員活動に特に功績のあった委員に対し総務大臣表彰を授賞します（受賞者は全国で100名）。

富山県内からは、次の2名の委員が受賞します。

担当市町	委員氏名	ふりがな	年齢	委嘱期間
立山町	高橋 光邦	たかはし みつくに	78	16年6か月 (平成19年4月～)
氷見市	高林 久美子	たかばやし くみこ	77	15年6か月 (平成20年4月～)

☆受賞委員の主な活動内容については、別紙参照。

○総務大臣表彰式の開催日時等

日時：令和5年10月18日（水）11：30開始

会場：京王プラザホテル（東京都新宿区西新宿2-2-1）

「コンコードボールルーム」

—行政相談委員とは—

行政相談委員法に基づき、総務大臣から委嘱された民間有識者で、国民の身近な相談窓口として、全国に約5,000人が配置されています。

国などの行政に関する苦情、要望などの相談を受け付け、相談者への助言や関係機関に対する改善の申入れを行っているほか、行政相談制度の広報、災害時の特別行政相談所開設などの重要な役割を担っています！

→詳しくは、総務省HPでも紹介！



総務省行政相談センター

まくみみ富山



連絡先：富山行政監視行政相談センター

担当：行政監視行政相談課 元田・中浜

電話：076-432-6337

【総務大臣表彰受賞委員の紹介①】

<行政相談委員>

たかはし みつくに
高橋 光邦 (担当市町：立山町)

平成19年4月に行政相談委員に委嘱され、
 現在まで16年6か月にわたり行政相談委員
 として活動



【受賞委員の主な活動内容の紹介】

☆立山町元気交流ステーションで定例相談所を開設しているほか、毎年10月には巡回相談所を開設し、地域住民から相談を受付

<定例相談日> 毎月第2木曜日(祝休日は翌週) 13:30~15:30

※ 国の行政への苦情、要望、照会だけでなく、町の行政に関する相談にも対応しており、地域住民の良き相談相手として活躍されています。

☆イベント会場で行政相談制度の広報活動を実施



対応した相談の改善事例(用水路への転落防止対策を講じてほしい)

相談要旨 用水路に転落防止柵が設置されているが、一部隙間があり転落してしまうおそれがあるので、転落防止対策を講じてほしい。

対応結果 相談を受け付けた行政相談委員が現地確認を行った上で関係機関に対応を依頼した結果、転落防止のポールやチェーン、注意喚起の看板が設置された。

【改善前】



【改善後】



行政相談委員が地域住民からの相談に対応して、用水路への転落事故を未然防止しているケースもあります。

【総務大臣表彰受賞委員の紹介②】

<行政相談委員>

たかばやし くみこ
高林 久美子（担当市町：氷見市）

平成20年4月に行政相談委員に委嘱され、
現在まで15年6か月にわたり行政相談委員
として活動



【受賞委員の主な活動内容の紹介】

☆氷見市役所カンファレンスで月2回定例相談所を開設しているほか、
毎年10月には特設相談所を開設し、地域住民から相談を受付

<定例相談日> 毎月第1・3月曜日（祝休日は休み） 13:30～16:00

※ 国の行政への苦情、要望、照会だけでなく、市の行政に関する相談にも対応しており、地域住民の良き相談相手として活躍されています。

☆令和元年度から富山行政相談委員女性懇話会の会長として県内女性委員の育成や支援等に尽力

☆平成26年度には氷見市内の日本語教室で、外国人住民を対象とした行政相談出前教室を県内で初めて開催するなど、行政相談制度の普及啓発に熱心に取り組む

（外国人住民を対象とした行政相談出前教室の開催風景）



行政相談委員は外国人住民の皆さんが日本での生活に困らないように、支援する活動を行っている場合もあります。